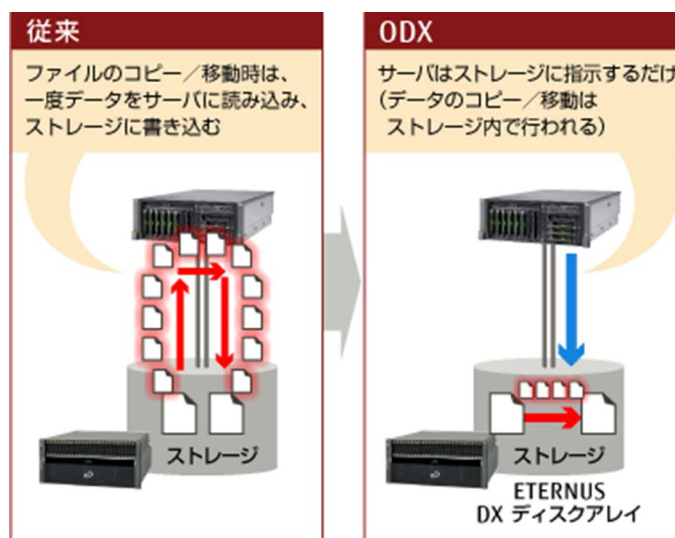


FUJITSU Storage ETERNUS DX ディスクアレイで実現する、クラウド上のファイル高速転送とディスク運用効率向上

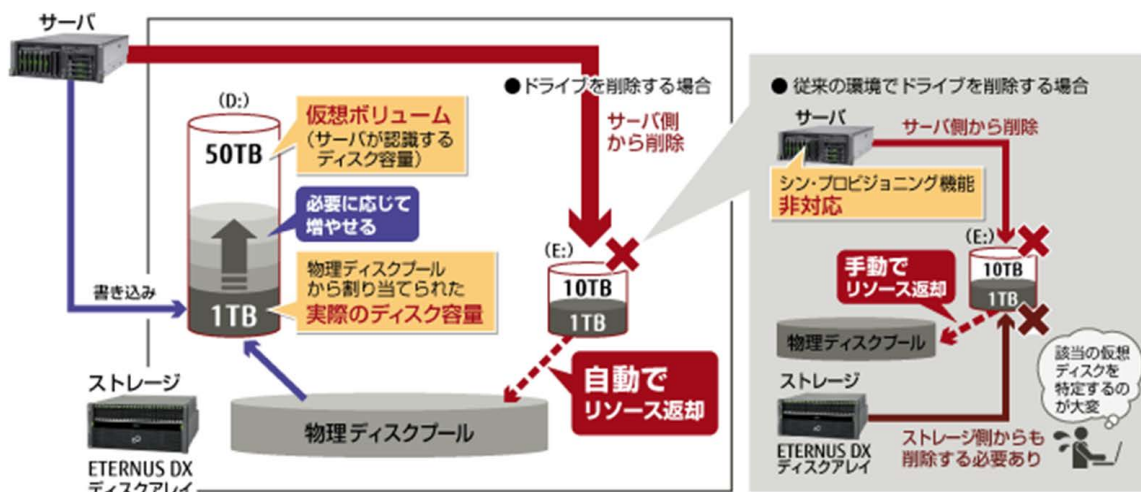
Windows Server 2012 はデータ転送を高速化する「Offloaded Data Transfer(ODX)」機能を実装しています。

ODX 機能は、従来サーバが処理していたデータのコピーや移動の処理を、ストレージに実行させる(オフロードする)ことにより、データ転送を高速化する機能です。

FUJITSU Storage ETERNUS(エターナス)DX ディスクアレイは ODX 機能に対応しており、データ転送速度は従来に比べ向上しています。仮想マシンのテンプレートコピーや、SystemCenter によるサービステンプレートの配信など、大量データを転送するクラウド環境で威力を発揮し、作業時間の削減に貢献します。



また、Windows Server 2012 は、ストレージ・リソースを仮想化してディスク容量割り当てを必要分だけ増やすこと(スモールスタート)で、ストレージ容量の効率的な利用を可能とする「シン・プロビジョニング機能」に対応しました。従来、Windows から仮想ボリュームを削除した場合、ETERNUS DX ディスクアレイから該当仮想ボリュームを特定する手段が煩雑で、ディスクプールへの返却は容易ではありませんでした。これが、Windows Server 2012 では、仮想ボリュームを削除すると、該当する ETERNUS DX ディスクアレイ上の仮想ボリュームも連動して削除されてディスクプールへ返却されるようになりました。



このように、Windows Server 2012 と ETERNUS DX ディスクアレイの組み合わせは、クラウド基盤の運用に求められる大量データの高速転送、ディスクの運用効率向上・管理作業効率化を実現します。

参考: ストレージ容量の仮想化「シン・プロビジョニング」

<http://storage-system.fujitsu.com/jp/products/diskarray/feature/h04/>

商標

- | Microsoft, Windows, Windows Server は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- | その他、会社名と製品名はそれぞれ各社の商標、または登録商標です。
- | 本資料に記載されているシステム名、製品名等には、必ずしも商標表示 ((R)、TM) を付記していません。